

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全のための注意事項

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

<b>危険</b>	・取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
<b>注意</b>	・取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■作業上の注意

<b>危険</b>
・組立作業はキャビネットの転倒防止の処置をしてから行ってください。

<b>注意</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャビネットの側板、背面板は重量物です。けが防止のため、一人で着脱作業は行わないでください。</li> <li>・キャビネットを連結した状態で吊り上げないでください。変形、落下する恐れがあります。</li> <li>・各種取付ねじは適正トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分の場合、落下・破損の原因となります。また締付け過ぎの場合は、ねじやタップを破損する恐れがあります。</li> </ul>							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>176~294N・cm (18~30kgf・cm)</td> </tr> <tr> <td>M8</td> <td>784~1372N・cm (80~140kgf・cm)</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク*	M5	176~294N・cm (18~30kgf・cm)	M8	784~1372N・cm (80~140kgf・cm)	<p>*但し、Sタイトねじにおいて締付け時の初期値はこの限りではありません。</p>
ねじの呼び	適正締付トルク*						
M5	176~294N・cm (18~30kgf・cm)						
M8	784~1372N・cm (80~140kgf・cm)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・IP性能を保つため、ロッド棒受金具は外さないでください。〈連結金具取付方法(2)参照〉</li> <li>・IP性能を保つため、連結時の締付けは均等に徐々に行ってください。〈キャビネット連結方法(1)参照〉</li> </ul>							

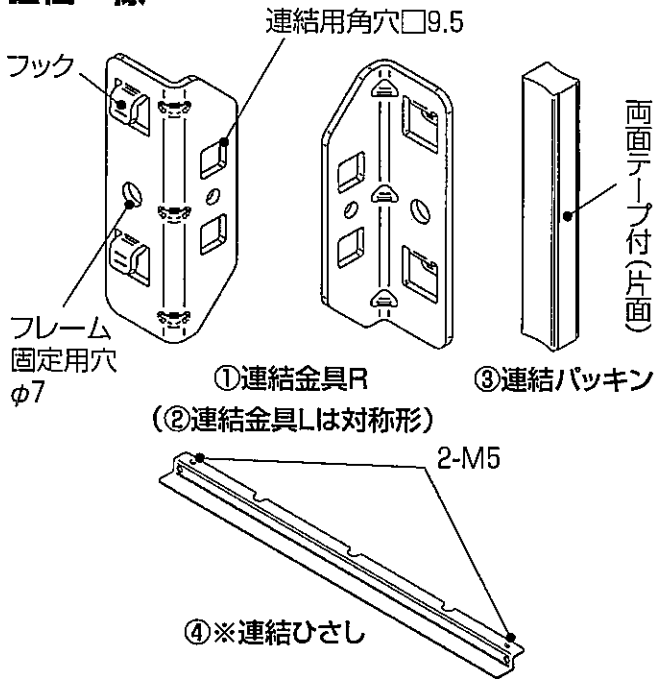
・本製品によりFZの側面側、背面側で連結が可能となります。  
(但し、連結ひさしを背面側に使用することはできません)

## ■使用上の注意

<b>危険</b>
・本製品は、FZシリーズ専用の連結セットです。使用目的以外に使用しないでください。

<b>注意</b>
・高温、高湿、腐食性ガスなどの雰囲気での使用は避けてください。

## ■仕様



番号	部品名	材質	板厚	数量
①	連結金具R	鋼板・クロメートめっき	t2.3	8
②	連結金具L	鋼板・クロメートめっき	t2.3	8
③	連結パッキン	EPDM	—	7m
④※	連結ひさし	ステンレス	t1.5	1

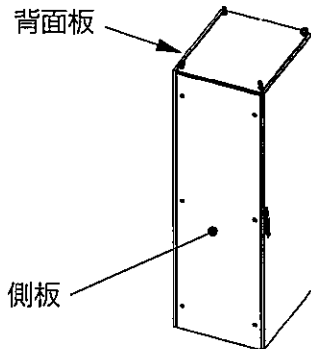
番号	付属品名	姿 図	数量
⑤	角根丸頭ボルト M8×20		8
⑥	フランジナット M8		8
⑦	フランジ六角ボルト(Sタイト) M5×10 <b>▲注意</b>		16
⑧※	3点セムスナペ小ねじ M5×12		2

### ▲注意

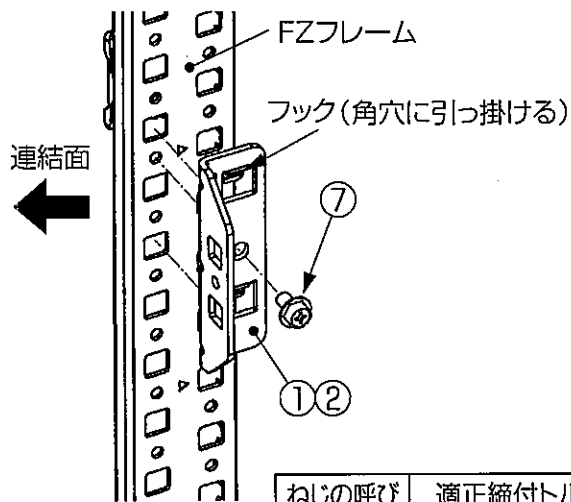
ステンレス製のFZシリーズのフレームにはご使用しないでください。ステンレス製のFZシリーズに付属の+フランジ六角ボルトM5×10 SUSをご使用ください。

※部品は屋外連結セットのみに含まれます。

## ■連結金具取付方法



(1) 連結する面の側板、又は背面板を取り外してください。

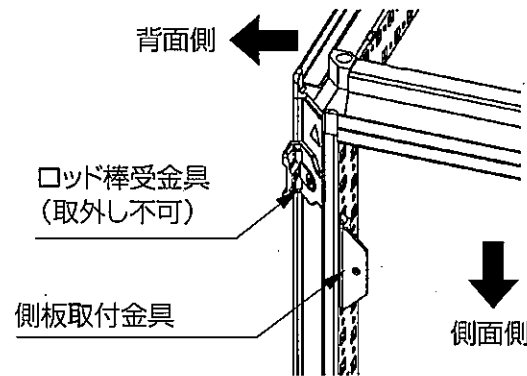


ねじの呼び	適正締付トルク*
M5	176~294N・cm (18~30kgf・cm)

\* 但し、Sタイトねじにおいて締付け時の初期値はこの限りではありません。

(3) 連結面に連結金具R①、L②を右表の位置に取付けてください。

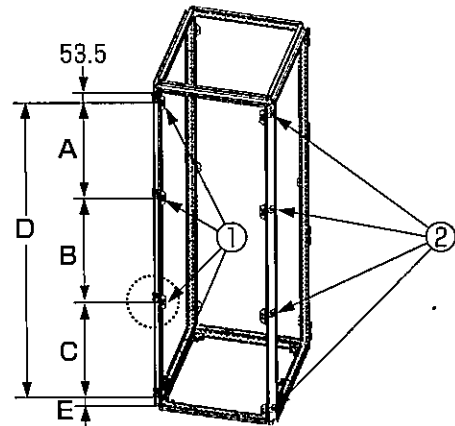
{連結面片側8(製品高さ1200以下4)ヶ所}  
連結金具R①とL②が、必ず対になるように相手の連結面にも連結金具を取り付けてください。



(2) 側面で連結する場合は連結面の側板取付金具を取り外してください。

### ▲注意

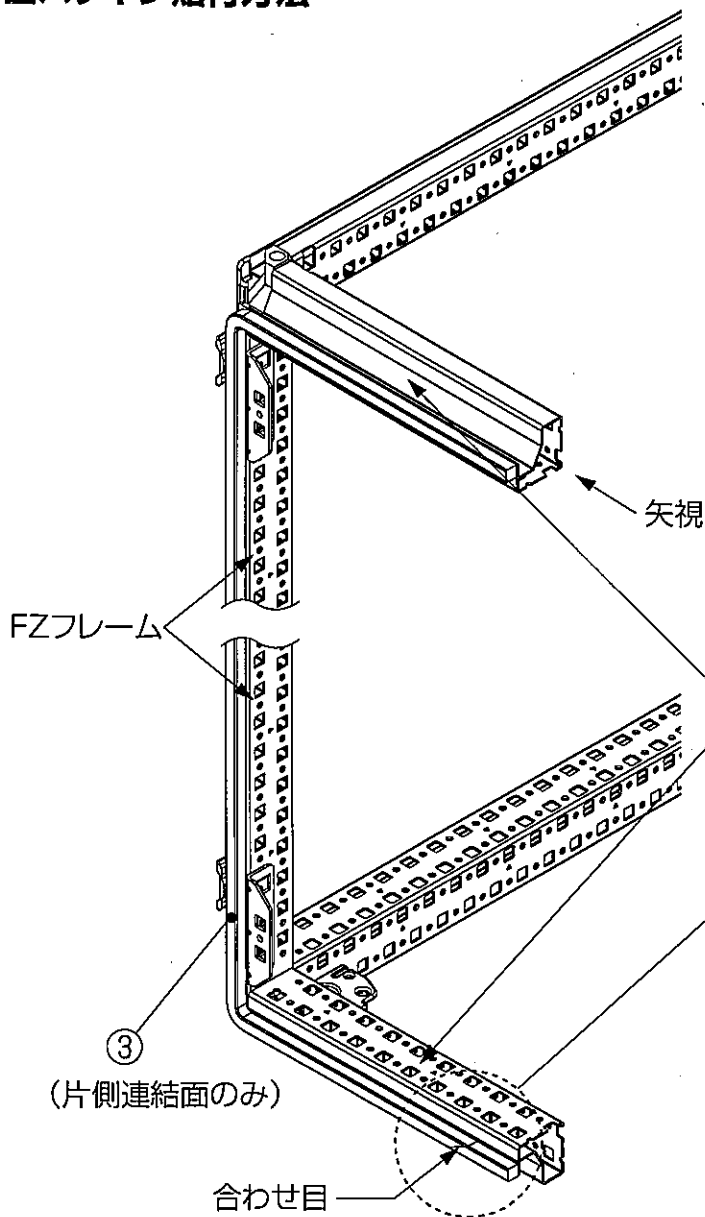
背面で連結する場合はロッド棒受金具又はギヤヒンジは取り外さないでください。取り外した場合、IP性能は確保できなくなります。



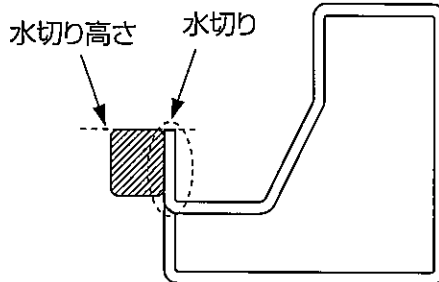
FZ品名	A	B	C※	D※	E※
FZシリーズ□□-□10	—	—	—	800(700)	53.5(153.5)
FZシリーズ□□-□12	—	—	—	1000(900)	53.5(153.5)
FZシリーズ□□-□14	400	400	400(300)	1200(1100)	53.5(153.5)
FZシリーズ□□-□16	450	500	450(350)	1400(1300)	53.5(153.5)
FZシリーズ□□-□19	550	600	550(450)	1700(1600)	53.5(153.5)
FZシリーズ□□-□21	625	650	625(525)	1900(1800)	53.5(153.5)
FZシリーズ□□-□23	700	700	700(600)	2100(2000)	53.5(153.5)

※( ) 寸法は組立式FZCに適用

## ■パッキン貼付方法



矢視:フレームフカサ上側



### ⚠ 注意

連結パッキンは、必ずフレームの水切り高さに沿って貼り付けてください。水切り高さより低いと水や埃が溜まりやすくなり、連結パッキンの劣化が早くなる恐れがあります。

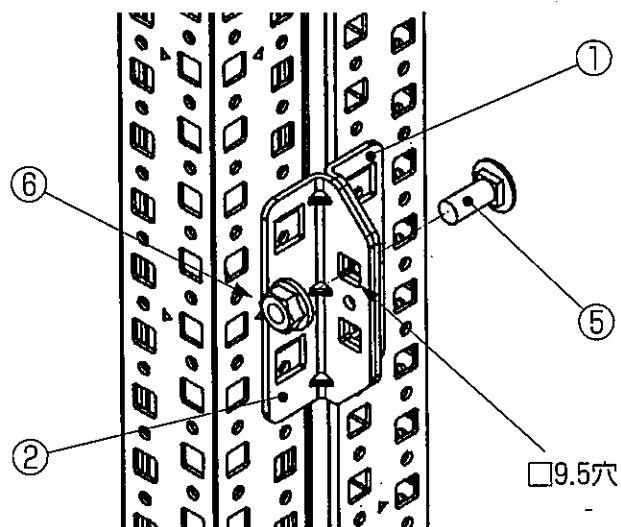
- (1) 連結パッキン③を、片側連結面のフレーム全周に上図矢視の位置に注意して貼り付けてください。この時パッキンを引張って伸ばさないようにしてください。

### ⚠ 注意

IP性能を満足させるため、パッキンの合わせ目は下面側にして、斜めにカットして合わせてください。

※ 屋外連結セットの場合は、キャビネット連結前に連結ひさしを必ず取り付けてください。(4ページ参照)

## ■キャビネット連結方法



- (1) キャビネットの連結面を合わせ、連結金具R①、L②の□9.5穴上側1ヶ所で連結してください。角穴が合わない場合は下側の角穴でシノ等の工具を使用し調整してください。

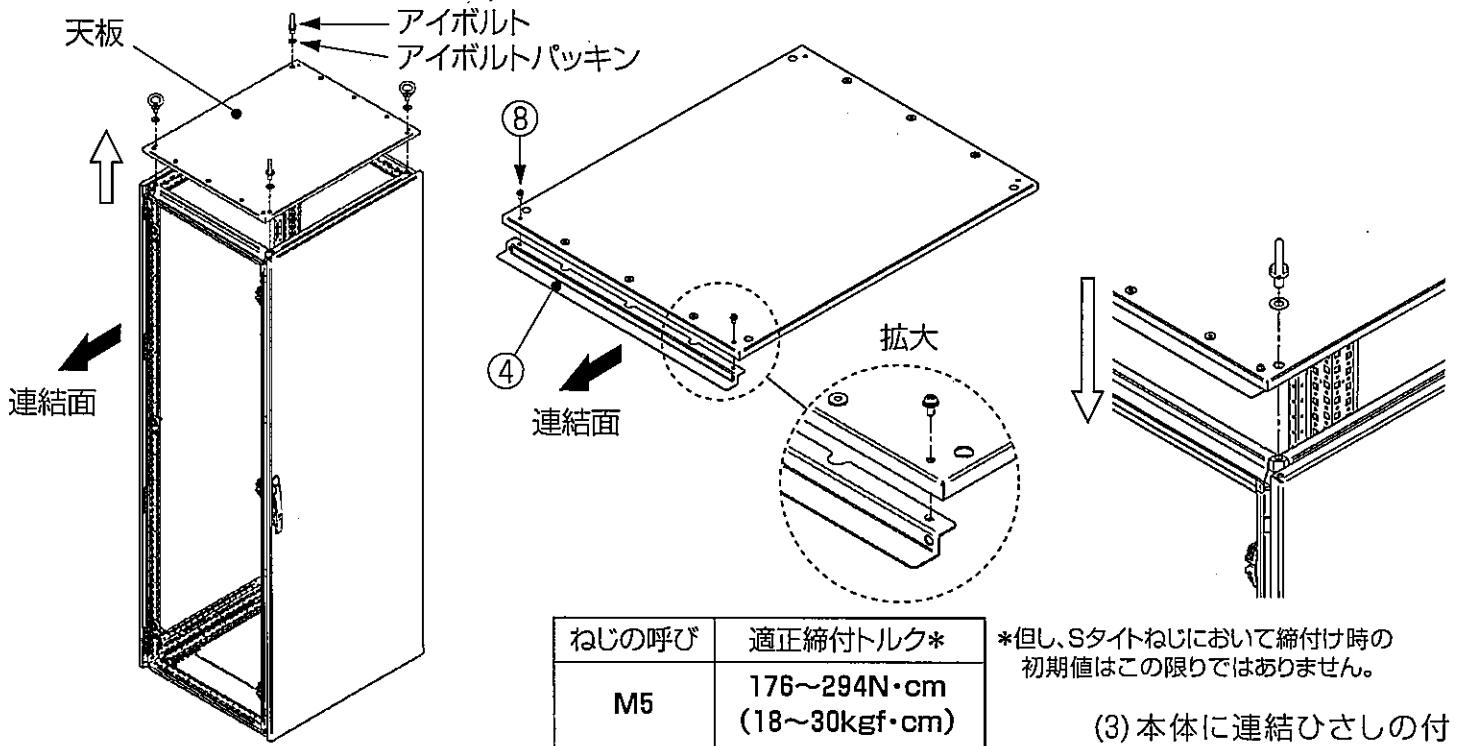
### ⚠ 注意

締付は8 (製品高さ1200以下4)ヶ所均等に徐々に行ってください。局部的に集中して締めるとパッキンがねじれてIP性能を確保できない恐れがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク
M8	784~1372N・cm (80~140kgf・cm)

## ■ 連結ひさし取付方法 (屋外連結セット)

- ご注意** ・キャビネットを連結する前に取り付けてください。  
 ・背面側連結には使用できません。



ねじの呼び	適正締付トルク*
M5	176~294N・cm (18~30kgf・cm)

\*但し、Sタイトねじにおいて締付け時の初期値はこの限りではありません。

(1) 本体の天板を取り外してください。  
 (取り外す際に、アイボルトパッキンを紛失しないよう注意してください。)

(2) 天板の連結側に、連結ひさし④を取り付けてください。  
 (図は屋外用天板を示しておりますが、取付方法は屋内/屋外共通です。)

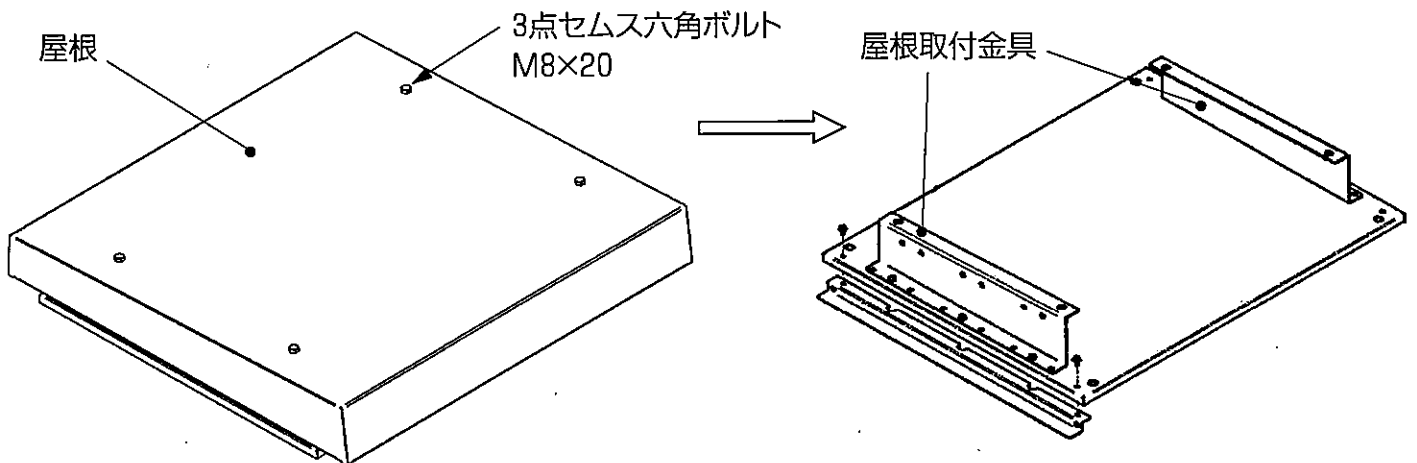
(3) 本体に連結ひさしの付いた天板を取り付けてください。  
 (取付時はアイボルト、アイボルトパッキンがしっかり締結されているか確認してください。)

### ◇ 既に屋根が取り付けられている場合

(1) 屋根を取り外してください。(屋根取付金具が付いた状態でも連結ひさしを取り付けることができます。)

(2) 連結ひさしの取付方法は上記と同様です。

(3) 屋根の取り付けはキャビネット取扱説明書をご確認ください。



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がございましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2008年4月現在のものです。